社会貢献活動（地域ボランティア活動）の実施報告

（一社）長野林業土木協会

活動内容	美ヶ原（美ヶ原自然保護センター・思い出の丘周辺）で 国有林クリーン活動に協力

１　実施年月日　：　平成３０年７月１９日
２　実施場所　　：　長野県松本市　美ヶ原国有林
３　参加会員数　：　中信支部会員　　７企業　　８人
　　中信森林管理署職員　　７人
　　他団体等　　１１人　　計　　２６人
４　活動内容：

北アルプスを管轄する中信森林管理署では、登山や観光に国有林を訪れる方々に、美しい環境のもとで雄大な景色を楽しんでいただくため、毎年、「国有林クリーン活動」を行っています。

管内の美ヶ原「思い出の丘」は、北アルプスの展望がすばらしく、美ヶ原高原を後にした登山者が振り返って、来た道を懐かしんだことから名付けられた丘で、武石峰（1,973m）を経て自然保護センターに通じる遊歩道があります。

今回は、美ヶ原周辺で、当協会中信支部の会員や中信森林管理署職員、長野国有林森林整備協会など、総勢２６人が２班に分かれ、駐車場周辺のゴミ拾いと、外来種であるセイヨウタンポポの除去を実施しました。

活動写真

作業前のミーティング

作業に参加された皆さん

ゴミ拾いとセイヨウタンポポの除去作業

社会貢献活動（地域ボランティア活動）の実施報告

（一社）長野林業土木協会

活動内容	国道１４２号線沿線の東俣国有林で 国有林クリーン活動に協力

１　実施年月日　：　平成３０年７月２５日
２　実施場所　　：　長野県下諏訪町　東俣国有林
３　参加会員数　：　天竜支部会員　２４企業　２７人
　　南信森林管理署職員　　１９人
　　他団体等　　１７人　　計　　６３人
４　活動内容：

伊那谷流域を管轄する南信森林管理署では、国有林を訪れる方々に美しい環境のもとで楽しんでいただくために、毎年、「国有林クリーン活動」を行っており、今年で６回目となります。

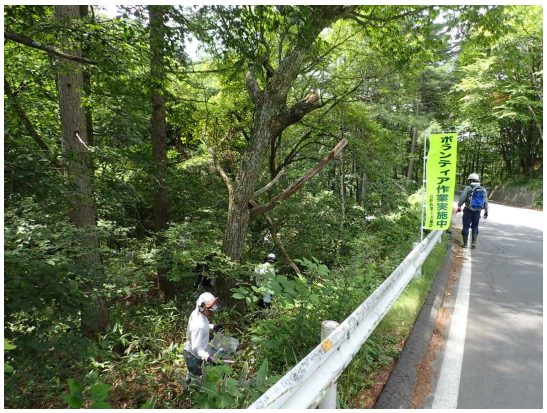
国道１４２号線は上田・佐久地域と諏訪地域を結ぶ主要国道で、県内を訪れる観光客や大型トラック等の通行が多い路線です。

今回は、この国道沿線の東俣国有林において、長野林業土木協会天竜支部の会員や南信森林管理署職員、長野国有林森林整備協会など、総勢６３人が国道沿線のゴミ拾いを実施しました。

不法投棄され、当日に回収した空き缶・ペットボトル等のゴミは、軽トラ２台、２トンダンプ１台にもなりました。

活動写真

作業前のミーティング



ゴミ拾い作業

ゴミ拾い作業

収集したゴミの積み込み

社会貢献活動（地域ボランティア活動）の実施報告

（一社）長野林業土木協会

活動内容	白馬岳の登山道周辺で国有林クリーン活動に協力

１　実施年月日　：　平成３０年７月２６日
２　実施場所　　：　長野県北安曇郡白馬村　白馬山国有林
３　参加会員数　：　中信支部会員　１２企業　　１３人
　　南信森林管理署職員　　５人
　　他団体等　　１１人　　計　２９人
４　活動内容：

北アルプスを管轄する中信森林管理署では、全国各地から登山に訪れる方に、美しい環境のもとで、雄大な自然や山岳美を景色と楽しんでいただくため、毎年、「国有林クリーン活動」を行っています。

白馬岳（標高2,932m）は、槍ヶ岳（標高3,180m）とともに、北アルプスでは登山者の人気を二分する名峰です。登山道は、「猿倉荘」からは白馬大雪渓を登り白馬岳を目指すルートと、鑓温泉（標高日本一の天然温泉）・鑓ヶ岳を経由し白馬岳を目指すルートがあり、250種類もの高山植物が見られることから、多くの登山者で賑わっています。

今回は、白馬岳山麓の白馬山国有林において、長野林業土木協会中信支部の会員や中信森林管理署職員、高山植物等保護対策協議会など、総勢２９人が３班に分かれ、猿倉荘周辺及び登山道のゴミ拾いを実施しました。

活動写真

作業前のミーティング

作業に参加された皆さん

登山道でゴミ拾いを実施

社会貢献活動（地域ボランティア活動）の実施報告

（一社）長野林業土木協会

活動内容	大阿原湿原の遊歩道を高校生と協力して整備

1　実施年月日　：　平成３０年８月１日
2　実施場所　　：　長野県伊那市　黒河内国有林 220 イ林小班
3　参加会員数　：　天竜支部伊那・諏訪地区協議会　８企業　１３人
　　南信森林管理署職員　　５人
　　上伊那農業高校生徒　３７人　　計　約５５人
4　活動内容：

入笠山大阿原湿原（標高約 1,800 m）は、高層湿原としては国内最南端にあり、面積は約１２ha、外周に１．７kmの遊歩道があり、南アルプス（中央構造線エリア）ジオパーク、南アルプスユネスコエコパーク内に位置しています。

今年も、伊那農業高等学校の生徒に実技指導を行いながら、大阿原湿原の散策道の整備を行うこととしました。この活動は、林業土木の専門的な知識と技術を伝えるとともに　環境保全への理解を深める体験実習と社会貢献活動を兼ねて行っているものであり、今年で１４回目となります。

当日は、会員及び南信森林管理署の職員、上伊那農業高校緑地創造科２年生の合わせて５５人が参加し、壊れた木道の修繕や老朽化した杭の交換、木質チップの敷き均し、グリーンロープの締め直し、散策路を覆う笹の刈り払いなどを手分けして実施しました。

当協会では、平成２４年から林業土木のプロとして高校生への技術指導を行っており、今後も継続してボランティア活動を行う考えです。

活動写真

南信森林管理署職員と集合写真

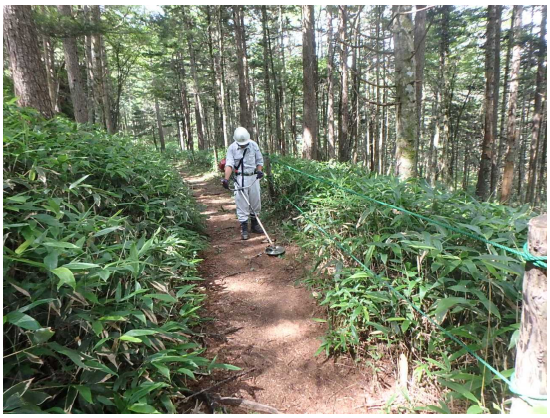
始めの会（南信森林管理署長挨拶）

丸太杭の交換

遊歩道（木道）の修繕

遊歩道（木道）の整備

木質チップの敷き均し



遊歩道の整備（笹の刈り払い）

終わりの会（生徒代表挨拶）

終わりの会（天竜支部長挨拶）